

令和6年6月3日（月）

わくわく考古楽

5月31日（金）、鹿児島県埋蔵文化財センターの方をお招きして、6年生の「わくわく考古楽（学）」の出前授業を行いました。



縄文時代や弥生時代の人々のくらしや使っていた道具や志布志にある遺跡について紹介してくださいました。志布志には 約550もの遺跡があるときき、6年生もびっくり！志布志は、はるか昔から住みやすい場所だったんですね。



お話の後は、本物の土器や昔の人が使っていた道具に触れました。貝殻や縄でつけた模様や鋭く磨かれた矢じりなど、昔の人の技の素晴らしさにも驚きました。

これから社会科で歴史の学習が始まります。楽しみですね。



